

公表：令和5年3月1日

事業所名 つみき第2分室

保護者等数(児童数) 24人

回答数 19人

割合 79.2%

		チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1	0	0	室内だけでなく外遊びも取り入れてくれて助かります	限られたスペースを広く使えるように、物の配置を工夫しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1	0	0		東京都の配置基準を満たしています。利用時の様子や活動内容によって、人手が必要な場合は、柔軟な応援体制を組んで対応していきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3	1	5		事業所が2階にある為(エレベーター無し)、階段昇降が可能な方の利用とさせて戴いています。階段昇降時は、安全に昇降する見守りを行っている。階段昇降が苦手だった利用者が足を交互に出して昇ることにより、身体機能の向上が見られています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	19	0	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	1	0	0	季節の行事やミニ運動会など色々と考えて活動してくれて有難い。スケジュールに活動予定等を書き加えて貰えると「今日は何をやるよ」と見通しを立てやすい	マンネリ化しないように、適宜内容の見直しを行っています。月間スケジュール表に活動予定表を組み入れることは前向きに実施検討していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	6	7	無くて良い。希望していない	地域のお祭り行事や、公園や図書館などへ出向き、障害のない子どもと関わる機会を作っています。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1	0	0	連絡帳等）親から伝える手段が無いので、メールや電話など追え忘れが出てしまう	期毎では、個別面談を年間2回実施しています。日々ご家庭からお伝えいただく手段は、メールやお電話以外でも、共有しやすい方法をご相談ください。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	0	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	3	9	・無くても問題ない ・現時点では参加したことが無いので、今後参加したいと思う	コロナ禍で開催出来ていなかったが、新年度には開催できるよう検討中です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	0	0	3		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1	0	0		子どもたちには視覚的にも判りやすい方法などを用いる等の配慮を行っています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	0	0	1		

	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	0	1	0		鍵付きの書庫にて管理しています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	1	0	2	迎いの段階での体調不良など緊急時に職員さんの手が足りない場合、どのように対応するのか知りたい	マニュアルは策定されているものの周知については改善が必要なため、会議や研修を通して職員間の周知に努めます。また、保護者には年度ごとに配布するか検討していきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	0	0	3		毎月1週間に渡り、「シェイクアウト訓練」を行っています。ヘルメットの他に防災頭巾も新たに配備しました。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	0	0	0	子どもは「行きたくない」と言ったことが全くなく本当に楽しみにしている	嬉しいお言葉ありがとうございます。子供たちの日々の成長、貴重な時期と一緒に過ごさせていただいている事に職員一同、感謝しております。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	0	0	0	活動写真の販売が有難い（子どもの様子が判るので）急な用事などがあった場合に利用出来たら良い。土曜日の利用が有ったら良い。	活動中でのお客様の生き生きとした表情や成長をご覧いただければと思いますので、今後も活動写真販売をお楽しみください。急な状況でお困りの際は、一緒に考えますのでご連絡くださいませ。土曜日の開業につきましては、今後法人全体で検討してまいります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和5年3月1日

事業所名：つみき第2分室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	限られたスペースを広く使えるように、物の配置を工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	2	東京都の配置基準を満たしています。利用時の様子や活動内容によって、人手が必要な場合は、柔軟な応援体制を組んで対応していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	事業所が2階にある為(エレベーター無し)、階段昇降が可能な方の利用とさせて戴いています。階段昇降時は、安全に昇降する見守りを行っている。階段昇降が苦手だった利用者が足を交互に出して昇ることにより、身体機能の向上が見られています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	3	1	年間事業目標の進捗を毎月の部会の中で確認しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	1	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	現在、実施していません。今後検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	1	オンライン研修を活用しました。事業所内では、職員による自主研修発表の機会を作りました。今後もオンライン研修などを活用し、職員の資質向上に努めてまいります。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	1	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	1	まだ完全にはやりきれませんが、太田ステージを標準ツールとして活用し始めました。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	マンネリ化しないように、適宜内容の見直しを行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3	1	
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	1		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	毎日必ず打ち合わせをしています。活動内容、支援内容、役割分担を確認しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	3	2	毎日振り返りや気付いた点を共有し、記録に残しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	3	0	日誌や個別支援記録を作成しています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2	1	年2回の定期的な定期的な個別面接や適宜相談に応じる等して、ニーズの把握に努めています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2	2	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	2	1	
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2	0	
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	0	主治医と直接に連絡を取ることではないものの、留意する点のやり取りを保護者と行っています。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	2	就学前に通っていた児童発達支援事業所での情報を、事業所から直接の場合と保護者経由での場合とで共有に努めています。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	1	
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	4	1	オンライン研修や公開講座に参加しています。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	5	地域のお祭り行事や、公園や図書館などへ出向き、障害のない子どもと関わる機会を作っています。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	2	各種会議に法人代表者が参加しています。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2	0	
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	0	3	
保護者への説明	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0	契約時に説明しています。契約時は書類が多いこともあり、聞き流されてしまうことも有るので、より丁寧で判りやすい説明を心がけていきます。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	0	5	0	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
責任等	⑳	0	2	3	
	㉑	4	1	0	
	㉒	4	1	0	法人にて『つみき新聞』を発行し、て活動内容や行事内容を発信しています。
	㉓	3	2	0	
	㉔	4	1	0	視覚的にも判りやすい方法などを用いる等の配慮を行っています。
	㉕	2	0	3	コロナ渦もあり、交流が難しいです。今後、地域のボランティア等を通しての交流を検討していきます。
非常時等の対応	㉖	2	3	0	マニュアルは策定されているものの周知については改善が必要なため、会議や研修を通して職員間の周知に努めます。また、保護者には年度ごとに配布するか検討していきます。
	㉗	3	2	0	毎月1週間に渡り、「シェイクアウト訓練」を行っています。ヘルメットの他に防災頭巾も新たに配備をしました。
	㉘	4	1	0	職員研修を行っています。チェックリストを活用し、意識レベルを上げていきます。
	㉙	4	1	0	危険防止の為にやむを得ず行う可能性があることは個別支援計画に記載・説明し保護者の了解を得ています。
	㉚	3	1	1	
	㉛	5	0	0	年に一度法人内のヒヤリハットを集計し、研修を行っています。